

生体機能制御学講座 — 救命救急・災害医学分野 Emergency , Critical Care and Disaster Medicine

地域を守るリーダーとなるAcademic Emergency Physicianを養成する

救命救急・災害医学講座は岡山大学医学部で最も新しい診療科で、高度救命救急センターを運営しています。救急医学はあらゆる急病を扱うため、研究テーマは多岐にわたります。リーダーに不可欠なしっかりしたリサーチマインドを育み、「日々疑問をもつこと」から始まる「医学研究の面白さ」を体験してもらえよう環境を目指しています。中尾教授はアメリカピッツバーグ大学で虚血再灌流や酸化ストレスを専門に研究しており、岡山でも引き続き展開していく所存です。



中尾篤典教授

成人・小児外傷
集中治療

敗血症
ショック

災害医療

基礎研究

- 人工呼吸誘発肺障害モデルを使った病態解析や新しい治療ストラテジーの探求
- 治療的医学ガス、主に一酸化炭素、水素吸入による敗血症随伴病変の治療とそのメカニズム
- 臓器提供施設としての臓器保存法の研究
- 急性外傷性凝固障害の機序および発症予防と治療に関する研究
- 頭部外傷後の旺盛な骨増生に関する因子の究明
- 小動物出血性ショックモデルを用いた治療的医学ガスの応用
- ビリルビンなど抗酸化作用を持つBile Pigmentを使った虚血再灌流障害の制御



臨床研究

- 日本人小児を対象とした体重予測メジャーとスマートフォン・アプリの開発
- 頻呼吸を呈する重症外傷患者の人工呼吸管理導入時のpHに関する観察研究
- 自然災害被災者の精神病理学的検討
- 心停止患者への水素吸入は神経学的予後を改善するか？
- COVID-19への暴露を軽減するためのシールドの開発
- 外傷データバンクを用いた予後因子の検討
- 低体温療法は34度と36度で神経学的予後は異なるのか？



連絡先 / 岡山大学学術研究院医歯薬学域 生体機能制御学講座 救命救急・災害医学
中尾篤典(教授)

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

tel. 086-235-7426 fax.086-235-7427 E-mail: qq-nakao@okayama-u.ac.jp